



おさかな瓦版

No. 79
2017.9

シリーズ：エビ・カニ 第3回

タラバガニ



ふーちゃんのトピックス

けんきゅうしょ あそ きてね
研究所に遊びに来てね

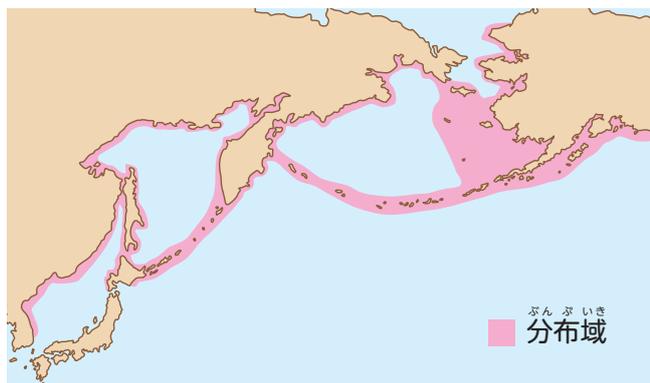
タラバガニ



～カニの王様なのにカニじゃない?!～

📷 1 タラバガニ

一般に、カニといって思い浮かぶのは、タラバガニ（📷 1、英語：Red King Crab、カニの王様）の立派な姿かもしれません。マダラの漁場でたくさん漁獲されたことからタラバガニといわれています。北太平洋の水深30～200メートル付近に広く生息し、北海道周辺ではカニ籠や刺し網で漁獲されています（📍 1）。



📍 1 タラバガニの分布域

タラバガニはカニではなく、ヤドカリの仲間です。通常のカニは、甲ら側から見るとハサミのほかに脚が8本あります。しかし、タラバガニは6本で、残りの2本はおなかにかくれて外からは見えません。その2本の脚はおなかの掃除に使われるといわれています。

また、ヤドカリと同じように、オスはハサミの大きさが左右で違う、メスはおなかの中心線が右にずれている（📷 2）といった特徴があります。

タラバガニは2～4月ごろに産卵し、卵はメスがおなかにかかえます。約1年後にふ化したゾエア（カニの赤ちゃん）は、水中を浮遊して植物プランクトンなどを食べて生活します。その後、約40日で4回脱皮してグラウ



あんじいのワンポイントアドバイス

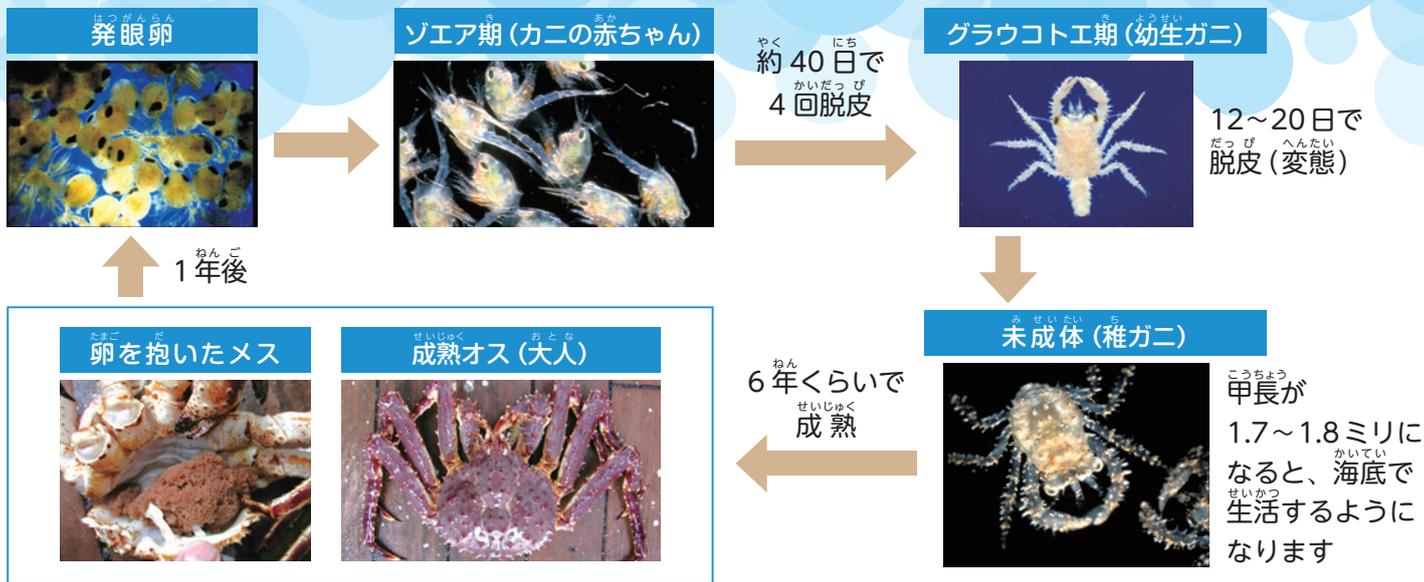
あんじい：ありとあらゆることを知っているナゾのさかな仙人です

タラバガニ、海を越える?!

タラバガニはもともと北太平洋におけるのじゃが、近年、大西洋にも生息するようになったのじゃ。

ロシアの研究者が放流したタラバガニが元になり、激増しているそうじゃ。地元の人々は、タラバガニを貴重な水産資源として期待する一方で、もともとある生態系を乱してしまうのではないかと心配しておるそうじゃ。





2 タラバガニの一生

コトエと呼ばれる幼生になり、12～20日で脱皮し、稚ガニになって海底で生活するようになります。繁殖できるようになるまで6年以上かかります(2)。タラバガニは、王様

にふわさしく30年以上生きて、11キロを超す大きさになるものもいます。

近年、日本では漁獲量が激減し、ロシア、アメリカなどからの輸入に頼っています。昔、タラバガニは缶詰の材料として利用されていましたが、近年は刺し身やゆでて、焼いて、といろいろな方法で食べられています。



柳本 卓 (やなぎもと たかし)



2 タラバガニのメスのおなか

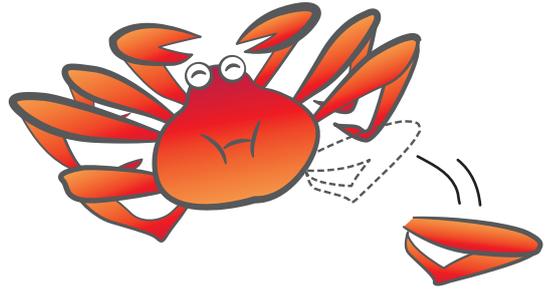


自切と脚の再生

甲殻類などは脚を再生することができます。タラバガニも魚などに脚を食べられると、そこから脚を再生することができます。また、身に危険が迫ったとき、わざと脚を切って逃げる場合があります。その場合も、脚を再生させます。

ほかの脚より小さな脚があれば、再生した脚だと考えられます。

再生するから大丈夫!



タラバガニってすごいんだね



ふーちゃんのトピックス

Fuchan's Topics

いっばんこうかい
一般公開

やってるよ!



けんきゅうしょ あそ き 研究所に遊びに来てね

ぜんごう ひ つづ けんきゅうしょ いっばんこうかい し
前号に引き続き、研究所の一般公開のお知らせです。ぜひ遊びに来てね。

けんきゅうし せつ けんがく たいけん たの うみ さかな
研究施設を見学できるチャンス! クイズやゲーム、いろいろな体験コーナーで楽しく海や魚
のことを学んじましょう。

すいさん けんきゅう きょういく き こう らん
くわしくは水産研究・教育機構ウェブサイトをご覧ください。

いっばんこうかい 一般公開のスケジュール

- 10月21日(土) ほっかいどうく すいさん けんきゅうしょ くしろ ちようしゃ ほっかいどうくしろ し
北海道区水産研究所 釧路庁舎 (北海道釧路市)
ウェブサイト ▶ <http://hnf.fra.affrc.go.jp/>
- 10月22日(日) ちゆうおう すいさん けんきゅうしょ よこはま ちようしゃ かながわけんよこはまし
中央水産研究所 横浜庁舎 (神奈川県横浜市)
ウェブサイト ▶ <http://nrifs.fra.affrc.go.jp/>
- 10月22日(日) せいかい く すいさん けんきゅうしょ ながさき ちようしゃ ながさきけんながさまし
西海区水産研究所 長崎庁舎 (長崎県長崎市)
ウェブサイト ▶ <http://snf.fra.affrc.go.jp/>
- 10月28日(土) こくさい すいさん し げん けんきゅうしょ し みづ ちようしゃ しずおかけんしずおかし
国際水産資源研究所 清水庁舎 (静岡県静岡市)
ウェブサイト ▶ <http://fsf.fra.affrc.go.jp/>
- 11月11日(土) すいさん こうがく けんきゅうしょ かみ す ちようしゃ いばらきけんかみ す し
水産工学研究所 神栖庁舎 (茨城県神栖市)
ウェブサイト ▶ <http://nrife.fra.affrc.go.jp/>

さくねん
今年の
いっばんこうかい
一般公開のようす



ふーちゃん と



ふつくん: あんじい仙人のもとで修行している研究員です

おさかな かわらばん No.79 (2017年9月発行)

へんしゅう ほんごう こくりつけんきゅうかいほうほうじん すいさんけんきゅう きょういくきこう
編集・発行: 国立研究開発法人 水産研究・教育機構

しつもん おく きき と あ きき こうほうか
質問の送り先・お問い合わせ先: 広報課

〒220-6115 かながわけんよこはまし西区みなとみらい2-3-3

クイーンズタワーB 15階

TEL. 045-227-2600 FAX. 045-227-2702

ウェブサイト <http://www.fra.affrc.go.jp/>

さかなやエビ、カニなどの水産動物や海藻のこ
とでわからないことがあったら、広報課までハガ
キを送ってね。<聞きたいことの内容>、<学年>、
<住所>、<名前>を忘れずに書いてね。ふつくん
が「なんでもコーナー」でお答えします。

ひょうし
写真



タラバガニ



すいさんちようしゅうしゅう さかな くに
水産庁の主催する魚の国のしあわせプロジェクトに参加しています

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。